

新しい田子浦幼稚園が完成 —工費は1483万円—

旧田子浦小学校跡地に改築していた田子浦幼稚園がさきごろ完成し、7月1日に斉藤市長、渡辺教育長などが出席して落成式が行なわれました。

旧園舎は、昭和41年の台風26号によって、屋根が吹き飛ばされ、地元からこの建設が強く望まれていたものです。

新しい幼稚園は、敷地面積が5.050平方メートル。木造1階建てで延建築面積は600平方メートル。工費は1,483万円でした。

施設は、保育室が4部屋、遊戯室が1部屋、給食室1部屋、保健室が1部屋の立派なものです。園児数は150人で、園児たちは新しい園舎に大喜びです。

なお、これらの施設のほかに父兄の協力によって、児童プールや鳥カゴがつけられたほか、庭も整備されました。



特別班による防疫を実施

… 申し込みは衛生課へ …

「合併してからカとハエの防疫にくる回数が少なくなった」という声を各地区で聞きます。そこで担当の衛生課に実状を聞いてみました。

現在、市は全地域の一斉防疫を越冬害虫駆除を含め、年間5回無料で行なっています。この一斉防疫のほか、特別班を組織して希望町内の申し出により随時行なっています。

ですから、合併前の吉原地区の年間5回、富士地区の希望町内の申し出、鷹岡地区の薬品配布にくらべ、防疫の回数は

増えているはずです。

なお、衛生課ではこれからのカとハエの最盛期にあたり、特別班による防疫を次のように行ないますので、希望する町内に申し出てください。

特別班の実施期間は7月21日から8月20日までの、毎週火曜日、木曜日、土曜日と第1日曜日と第3日曜日です。

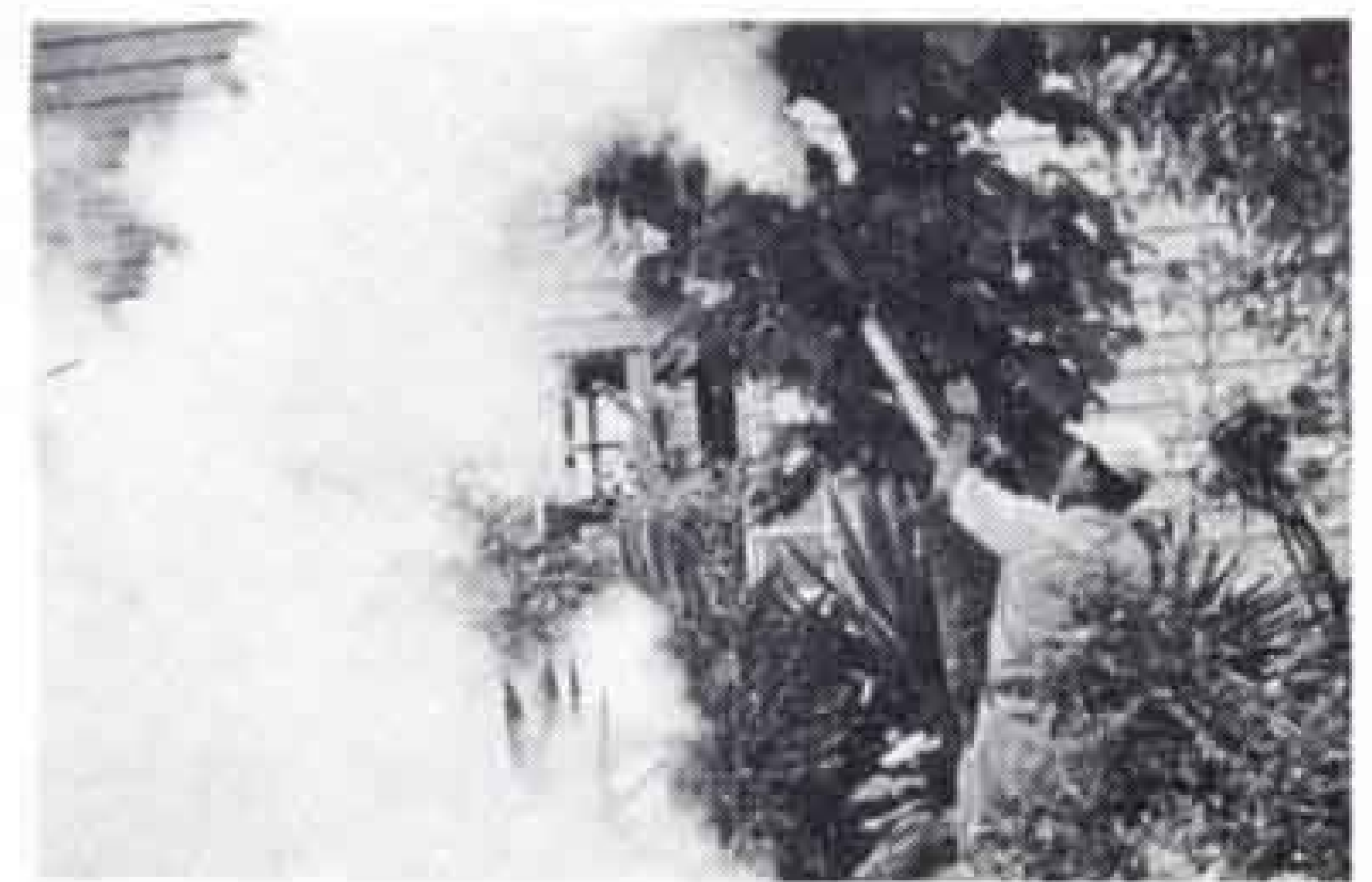
実施方法は、防疫を希望する町内が薬剤費を負担し、市の特別班(2人から、3人)が無料で作業を行ないます。実施期間が1ヵ月間ですから、申し出が多い場合は調整することがあります。

使用する薬剤は希望があれば衛生課であっせんします。雨が降ったり、台風などの緊急事態が発生した場合は中止しま

す。

また、環境衛生自治推進協議会は機械を無料で貸し出しています。市の一斉防疫、特別防疫以外に自主的に実施する町内は衛生課へ申し出てください。

このほか、防疫についてくわしいことは衛生課(鷹岡事務所内電話05457-3721)へお問い合わせください。



静岡県総合防災訓練

7月24日富士川左岸(松岡地先)で

昭和43年度静岡県総合防災訓練が県、富士市、富士川町の主催で、7月24日、富士川左岸で行なわれます。この訓練には、水防団、消防団、自衛隊、日赤などの関係機関から約2000人が参加して行なわれます。

■実施日時

7月24日(水)午前9時から正午まで

■場所

富士市松岡地先富士川左岸(東名富士川橋下)

■実施項目

水防工法、救急救護、航空偵察、通信・電力・ガスの復旧作業など

■なお、当日は松岡地区などで一部交通規制を行ないますのでご協力ください。